

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

おくまの保育所

前回の第三者評価以降、ケース会議の記録、乳児保育SIDSの細かい記録については、3年間重点的に取り組んできました。この課題に対して職員の意識も高まってきましたので、これからも継続していきます。

地域支援や障害児保育についてはより深く園内研修や自己啓発に努めていきたいと思っています。

今後モンスターペアレントと言われる「理不尽な要求をする保護者」が増えていくなかで、子どもの健やかな成長を第一義として保育士も保護者とお互いに自己研鑽しながら一緒に協力し合って成長していきたいと思っています。